

* 2025 年度以前に履修登録された EJ85（発達心理学）とは別科目になりますのでご注意ください

専門教育科目 講義科目

授業科目名	発達心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	石井 隆之	EK78	3・4	2

科目の概要

人間の心や行動の解明を、その発達の様相と関連づけたものが発達心理学である。本科目では、生涯発達という視点から心理的発達をとらえ、発達の各段階で直面する課題や心理的危機について理解を深める。心の発達、認知の発達、ことばの獲得と発達、教育の過程、人格（パーソナリティ）の発達などの、発達心理学の基本をベースに、各発達段階の特徴とそこでの対人関係と知的機能における発達の意味を考える。乳児期から老年期まで連続する、獲得と喪失といった観点から人間の心身の発達について学習する。

科目の到達目標

- ① 発達に関わる心理学的理論の特徴を指摘でき、実証的研究の事例を示しながら説明できる。
- ② 各発達段階における課題と影響、問題点について説明でき、そのために具体的な方策を提示できる。

テキスト

『発達心理学 [第2版] 周りの世界とかわりながら人はいかに育つか』藤村 宣之, ミネルヴァ書房, 2019年

テキストの読み方

- ① 乳児期から児童期にかけての認知・言語の発達に加えて、親や友人といった周囲とのかかわりが社会性やパーソナリティの発達に及ぼす影響について理解する。
- ② 青年期から老年期にいたる社会性・パーソナリティの発達について「自分らしさ」「ライフイベント」「人生の振り返り」といった側面から学び「生涯発達」の学問的意義を理解する。
- ③ 発達を取り巻く主要な要因である文化と教育が、個々の発達に対してどのような影響を与えるかについて考察する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。